

第 44 回霧ヶ峰自然環境保全協議会議事録（確定稿）

1 日 時

令和 6 年 6 月 13 日午後 1 時 30 分～午後 3 時 5 分

2 場 所

諏訪合同庁舎 5 階 講堂

3 出席者

22 団体（36 名）

4 会議内容

開会

【事務局：忠地事務局長】

定刻となりましたので、ただいまから、第 44 回霧ヶ峰自然環境保全協議会を始めさせていただきます。

私は本日進行を務めさせていただき、本協議会事務局長の諏訪地域振興局環境課長の忠地です。どうぞよろしくお願いいたします。

初めに、諏訪地域振興局 竹花局長よりご挨拶申し上げます。

【竹花局長】

皆さん、こんにちは。

諏訪地域振興局長の竹花と申します。開会にあたりまして、ひとことご挨拶申し上げます。

本日お集まりの皆様におかれましては、日ごろから霧ヶ峰の自然環境保全にご尽力いただき、八ヶ岳中信高原国定公園を所管する県といたしまして、深く感謝を申し上げます。

さて、皆様はご案内のとおり、諏訪地域には諏訪湖や八ヶ岳が育む豊かな自然がございます。中でも霧ヶ峰は、国内でも数少ない草原景観を有する場所となっており、天然記念物である 3 つの高層湿原を有する、学術的にも貴重な場所でございます。

霧ヶ峰は、江戸時代には馬の飼料や畑の肥料にする目的で盛んに採草が行われ、昭和 30 年代まで続けられた結果、日本では貴重な草原景観が形成されました。

しかし、昭和 40 年頃から外来植物の侵入が見られるようになり、近年は生態系や景観への影響が懸念される状況にあります。

そこで、本協議会は霧ヶ峰に関わる団体が一堂に会して、保護と利用のあり方について総合的に協議・検討し、目指すべき霧ヶ峰の姿を描き、実現することを目的として、これまで皆様とともに草原再生に取り組んでまいりました。

昨年度は「霧ヶ峰自然保全再生実施計画」の見直しが行われました。今後も新たな実施計画に基づいて、今後も外来植物の駆除や防鹿柵の設置等の活動を継続してまいります。これらの活動を通じ、ニッコウキスゲなど沢山の高山植物が咲き誇る霧ヶ峰の美しい草原を、今年度も多くの観光客の皆様楽しんでいただきたいと思いますと思っております。

結びに、皆様の益々のご活躍と各団体のご発展を祈念し、簡単ではございますけれども、ご挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

【事務局：忠地事務局長】

ありがとうございました。竹花局長は所用のため、ここで退席させていただきます。

それでは、これより協議事項に入ります。規約第9条に基づきまして、土田座長に議長をお願いします。

【土田座長】

座長の土田です。日ごろお世話になっております。

また、本日午前中の外来植物学習会に引き続きご参集いただいた方もいらっしゃると思いますが、ありがとうございます。

当協議会では、霧ヶ峰自然保全再生実施計画に基づき、外来種駆除及び草原再生作業を毎年実施してまいりましたが、今年度は9月上旬まで合計9回の作業を計画し、そのうち7回の作業ボランティアを募集しているところでございます。

早速6月1日に池のくろみでハルザキヤマガラスの駆除作業を行いました。多くのボランティアの皆様がご参加くださり、無事作業を終えることができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。皆様のご参加はもちろんのこと、一般の方々へのお声かけ等も含め、引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

本日の協議会では、次第のとおり1つ協議事項と6つの報告事項の予定がございます。皆様から忌憚のない意見をいただき、霧ヶ峰の保全・再生についてよりよい方向へ進めていきたいと思っておりますので、どうかよろしくをお願いいたします。

終了時間は3時を予定しておりますので、進行にご協力をお願いしたいと思います。

協議事項

議案事項（1）「霧ヶ峰の今とみらい～霧ヶ峰再生のための基本計画～」の一部改正（案）について

【土田座長】

それでは、2の協議事項に入ります。

協議事項（1）「霧ヶ峰の今とみらい～霧ヶ峰再生のための基本計画～」の一部改正（案）について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

（資料 1-1、1-2 により説明）

【土田座長】

ありがとうございました。基本計画にある案内板等へ英語表記を追加するということの改定案でございます。何かご意見ご質問等ございますでしょうか。

【霧ヶ峰を愛する会 飯田氏】

今既にあるやつを撤去してやるのか。壊れたのだけ直すのか、そこをはっきりしてください。

【事務局】

壊れたものを修繕する際、参考にする統一デザインが変わるということです。現在あるものを撤去して作り変えるということではありません。

【土田座長】

いずれにしても多大な費用がかかりますので、全部一新するというのは難しいと思いますので、順次改善していただければと思いますが、他にご質問ご意見ございますか。

(他に意見無し)

それでは、これにつきまして、事務局案のとおり一部改正することにつきまして、よろしいでしょうか。

異議なしということでご承認いただきました。ありがとうございました。

協議事項は以上になります。

報告事項

報告事項（１）霧ヶ峰の道標について（霧ヶ峰自然保護センター）

【土田座長】

続きまして3 報告事項に入ります。報告事項（１）霧ヶ峰の道標について霧ヶ峰自然保護センターから説明をお願いいたします。

【霧ヶ峰自然保護センター 有賀氏】

(資料2により説明)

【土田座長】

ありがとうございました。霧ヶ峰全域の道標等の調査につきまして、大変ご苦勞いただき、このような詳しい分布図を作成、状況を把握していただき、ありがとうございました。

また、いくつかご提案いただきました。何かご質問ご意見等ございましたら、お願いいたします。

所有者・設置者不明の部分もありましたが、交換・再設置をするにも誰がやるのかという問題も生じてくるかと思いますが、この問題につきまして、何かご意見ございますか。

(意見無し)

現状を把握して、今後どのように対応していくかということに関して、事務局の方でご検討いただけますか。

【事務局】

誰が設置しなければいけないか、地権者、市町村と相談しながら考えていきたいと思いたいで、よろしくお願いします。

【環境保全研究所 高野氏】

質問なのですが、英語の表記というのはほぼほぼ固まっています困らないものなんでしょうか。新しく設置する時にどなたがチェックされるのか、少し気になったので、教えていただければと思います。

【事務局】

国の方の標準仕様書というか例言があるので、それを参照にしながらチェックをしたいと思いたいます。

【土田座長】

他に質問はございますか。

【信州大学 大窪教授】

道標の修繕していただくのは、良くしていただくことはすごく進めていただきたいのですが、解説板についてもかなり傷んでいるものが多くて、完全に読めなくなっているものも散見されますのでできるだけ早く修繕していただければと思います。よろしくお願いします。

【事務局】

解説板も環境省とか国とか県とかいろいろな設置者がいるんですけど、確かに読めないものがあるので、そのあたりは直すように検討していきます。ありがとうございます。

【信州大学 大窪教授】

あと提案ですが、QRコードが付いていれば、スマホでいろいろな内容をネットにつないで見ることができるので、道標という意味でもそこがどういうポイントかといった地図がでてきたり、どこを観察すればよいのかというようなことを、QRコードを道標にも付けておいていただくと、スマホで簡単に見たりすることができるので、またご検討頂ければと思います。

【土田座長】

そういうケースにつきましては、他の地域の事例を参考にしながら考えていただければと思いたいます。他にございますか。

【霧ヶ峰パークボランティア連絡会 花岡氏】

我々パークボランティアは巡回していて日々気づくことも多いんですけど、特に男女倉山に行くところの分岐が全く分からなくて、我々もたまに通るんですけど、我々でさえ分からないような感じになっていますので、全てそうなんですけれども、なるべく早く。初めて来た人は道標を頼りにさ

れますので、早めに対応していただければと思います。

【土田座長】

早急に対応しなければならないと思います。関連する方と事務局等で相談していただいて、然るべき対応をお願いしたいと思います。他にありますか。

【霧ヶ峰を愛する会 飯田氏】

大いに結構なことだけど、以前の古いタイプは「約 0.8 km」、「約 2.0km」とか数字が入っていないんだけど、果たして。そりゃ細かいことに越したことないですよ。だけど、これだけ字が細かいとなると、以前のようにすっきりとした方が私はいいと個人的は思います。これは答えではなく、意見の一つとして言います。

【土田座長】

その他も含めて事務局でまた検討させていただきますので、お願いいたします。他にございませんか。

(他に意見無し)

ありがとうございました。

報告事項（2）霧ヶ峰の渋滞状況について（霧ヶ峰自然保護センター）

【土田座長】

報告事項（2）霧ヶ峰の渋滞状況について霧ヶ峰自然保護センターから説明をお願いします。

【霧ヶ峰自然保護センター 有賀氏】

(資料3により説明)

【土田座長】

ありがとうございました。昨年度は例年にないような渋滞。特にこの頃はニッコウキスゲが満開になる頃で、一番観光客が集まる時期だと思いますけれども、集中的に集まるので渋滞も厳しいものだと思いますけれども、実情はこのようなことだそうです。何かご質問、ご意見ございましたら、お願いします。

【KiNOA 合同会社 田口様】

今車山肩の報告を聞かせていただいたんですが、八島湿原もほぼ同じような状況でして、去年はそれほどでもなかったんですが、毎年大渋滞が起きているところでもありますので、皆様のご認識として「八島湿原も大変だぞ」と思っていたのがよいかと思います。八島湿原の場合は、だいぶ以前にラウンドバスを運行したことがありました。ラウンドバスは効果観面でしたが、いろいろ

停める場所とか問題も沢山ありました。一年、二年でたしか止めた訳ですが、止める理由もそれなりにあったという風に思いますが、ラウンドバスが効果的であったことも事実かと思えます。参考までにお話しました。

【土田座長】

八島の方も慢性的な渋滞が観光シーズンはありますが、その件に関しましては、当時対策が検討されて一つの案としてラウンドバス案が実施されました。何らかの理由で一年で終了したようですが、対策を取らないわけにはいかないと思いますが、事務局の方お考えございますか。

【事務局】

今お話のあったシャトルバスですが、当時天候によって、雨の日は思っていたほど渋滞が起きない、晴れると渋滞が起きるといったことあり、実際にラウンドバスを運行される事業者としては財政的に難しい面もあったようです。そのため、数年で終わってしまったという状況があったと聞いています。

【土田座長】

現状、車山肩に関しましてはこのような渋滞を承知している状態に対して、駐車場の拡張、拡張というのは新たにではなく、一部閉じてあるのを開放するとか、交通整備員の方がおられて誘導するとか対応は現状でされているのでしょうか。あるいは地主さんの方で対応されているとかございますか。

【霧ヶ峰高原牧野農業協同組合 田村組合長】

車山肩に関しては地主の一人でもあります、駐車場に関しては、7月の海の日を含めて連休とか、これは踏まえております。しかし、あのあたりは国定公園になっていて、道路近辺は建物とか駐車場とかは制限の中で作れるんですが、下桑原さん、小和田さん、湖東さん、北大塩さんとかいて、皆さん重々わかっているんで。信大の大窪先生も、駐車場を作る、建物を建てることによって自然破壊になると考えると思うんですけど。その辺は県の方でも道路とか、駐車場は予算もかかることだから、5年とか1年とか3年とか長期的に将来的に考えていただいて、その辺は現実的な問題なもんで、中長期で県も交えて考えてもらえますか。信大の大窪先生の方も、土地を開けるとか、道路を拡張するとか、建物が建つとか、自然を破壊することなんで、その辺を踏まえて考えていただけますか。渋滞については、重々我々も分かっております。

【事務局】

新たに駐車場開発をするとか、難しいかと思っておりますので、どういう対策ができるかはちょっと難しいですよ。

【霧ヶ峰高原牧野農業協同組合 田村組合長】

自然保護センターの悩みも分かるし、提案も分かるし、諏訪全体で観光面で考えてもらって受け入れ態勢を。ある期間だけ集中するので、その辺はちょっと考えていただきたいと思えます。

【事務局】

観光の面からどういう風に人を呼び込むか、整理するか考えていかなければと思いますけれども、商工観光課の太田課長、アドバイスはありますか。

【諏訪地域振興局商工観光課 太田課長】

そもそも渋滞で現実的に被害があるんですか。救急車が通れなく人が亡くなったとか。今オーバーツーリズムって言われている中で、2時間、3時間待つ。それ待っている間に排気ガスで植物が枯れたか分からないけれど、そういった被害とか、冬だったら排気ガスが詰まって亡くなられた方がいるとか、そういったことってあるんですか。この問題は道路管理者とか警察とかとは話したんですか。

【事務局】

建設事務所には話をしています。

【諏訪地域振興局商工観光課】

それでどういう話になっているのかが、私どもは全く分からないのですけれども。

【事務局】

建設事務所、道路管理者的には特に規制をすとかは考えていないということです。警察には話していないですけども、建設事務所的には何か対策をとるということは考えていないということは聞きました。

【霧ヶ峰高原牧野農業協同組合 田村組合長】

冬期に関しては雪とか凍っているとかあるが、今自然保護センターの報告とか提案の中では、夏場のことを問題にしているんで。冬期は冬期で大型バスが接触したとか、乗用車とか。警察沙汰になったとは、地元の山荘とか経営している人から話は聞いています。

【諏訪地域振興局商工観光課 太田課長】

あと他には、3日間お客さんが2時間、3時間待たされたという中で、何かあったんですか。

【霧ヶ峰草高原牧野農業協同組合 田村組合長】

連日続く問題ではないので、ある期間だけなので、それを云々ということは。お金もかかることなんで、県の方、建設事務所と大窪先生と、車山湿原や霧ヶ峰の自然破壊のこととか、そのあたりは調整してもらったらいかがでしょうか。自然保護センターも含めて。

【霧ヶ峰自然保護センター 有賀氏】

あと問題になっている点としては、救急車が通れなくて、それによって何かが起きたということはないんですけども、最初にもお伝えしたとおり片側一車線の道路になるので、駐車待ちの車が停まっていると通り抜けるのがかなり難しくなってしまうので、救急車が通るのにかなり

時間がかかってしまうという危険、心配される点があります。「渋滞がこんなもんなんだ」と観光客の人が思う部分はあると思うんですけども、「この渋滞は何なんだ」という苦情が何件かセンターの方に寄せられています。期間としてはそんなに長い期間ではないんですけども、ビーナスラインの中間地点で数時間の渋滞になってしまうと他の地域にも影響が出て来るかと思しますので、その点が課題かなと感じています。

【諏訪地域振興局商工観光課 太田課長】

他の地域というのはどういったところへも、結構下の方までとか、そういったところへ影響が出ているってことですか。

【霧ヶ峰自然保護センター 有賀氏】

直接聞いてはいないんですけど、やはり茅野方面、白樺湖方面に行きたい車もあれば、逆に茅野方面、白樺湖方面から美ヶ原方面に行きたいのにこの渋滞にはまってしまったということもあるかなと思います。

【諏訪地域振興局商工観光課 太田課長】

通過できないということですよ。

【霧ヶ峰自然保護センター 有賀氏】

全く通過できないというわけではなくて、何時間かかかってしまうということです。

【諏訪地域振興局商工観光課 太田課長】

2、3時間かかるということですよ。

私は道路管理者でも何でもないのでわからないんですけども、観光の観点と言うことでふられたので、あれなんですけれども。観光客に来ていただかないと、地元でご商売なさっている方、そういった方々も大変。お客さんが入ってほしいと思いますし、少しでも長く楽しんでいただきたいということではかかっていると思うんで、そことの兼ね合いだと思うんですね。一方的に制限して来る者を拒むっていう状況を作ってしまうのか、それともある程度のところのものは我慢してというところも含めて旅行の醍醐味と感じていただくのかということだと思うんですけども、実際に実害があるというところと、今みたいな短期間の中で、渋滞を抜けるのに2、3時間かかりましたっていう話といろいろ絡めすぎて話すのか、それともちゃんと分けて整理してどういう対策をするのかということではしっかり整理して対策を取っていきたいと思います。どうですか。

【一般社団法人諏訪観光協会 金子事務局長】

センターからは、こういった地域課題があるということで、本日協議会でご報告させていただいて、センターの方では「今のこれは課題だよ」という認識をしてもらったと思っています。そして、これらの解決ができるのかどうかということで、みらい協議会とか、部会を中心にこういう協議をしていただきたいなんだという投げかけをさせていただいたと思っています。そういうところで今後も継続的に地域課題を地権者の皆さんあるいは県の皆さんのお力で、お知恵を借

りながら改善していけばいいという方向付けにしてもらいたいと思っています。

【土田座長】

ありがとうございます。ここで具体的に問題を解決する検討はできませんし。時間的にも内容的にも。我々はこういう状態である、渋滞して大変だということを認識して、今後どうしたらいいかということをもたまた検討していかなければいけないということとして、ご教示いただいたという風に捉えていければと思いますので、また今年もそのような状況が起こると思いますけれども、関係者の方々、地主さんも含めてできるだけ交通整備とか車が運行できるようにご協力いただいてなんとか去年よりもっとスムーズに車が運行できるように工夫しいただけるようにしていただければと思います。また、事務局の方もそれなりの対応をしていただくとお思いますので、関連するところとのご協議等していただくこともあるかとお思いますけれども、先程沢山の課題が出ておりますけれども、その点事務局にもお願いしたいと思います。他にございますでしょうか。少し時間が押ししておりますすみません。本題は終了させていただきます。

報告事項（３）車山北西斜面の冬季立入について（諏訪市教育委員会）

【土田座長】

続きまして、報告事項（３）車山北西斜面の冬季立入について、冬の立入につきまして諏訪市教育委員会から説明をお願いいたします。

【諏訪市教育委員会 中島係長】

資料は特にご用意しておりませんので、口頭で簡単にご説明させていただきたいとお思います。本シーズンは車山湿原の山頂側の斜面においてバックカントリースキーによる立入が特に顕著だったと聞いております。スキーの立入自体は今回に限った話ではないとおと思いますが、特に今回は顕著であったということで新聞報道等もされておりました。私ども教育委員会も実際にスキーヤーの方からのお問合せを受けております。

車山湿原に関しては他の湿原と違いまして、天然記念物の範囲が車山の場合は湿原と樹叢及び草原植物群落ということになっておりますので、湿原の部分だけではなくその周りも含め広いエリアをくくっております、その一部山頂側の斜面のところがかかっているということになります。その部分がバックカントリーの方の話によると、霧ヶ峰の中では非常に良い斜面だそうできて、それで特に今回に関しては多くの方が入られていたそうです。

天然記念物の中への侵入ということについて、スキーヤーの話としては、雪があれば冬期は植物への影響が軽微なので入っても問題ないというお考えをお持ちの方もいらっしゃるようです。市の方でもどこまでが範囲なのか、注意喚起が足りない部分があったのかなと反省をしているところではあるのですが、冬季であっても外部から何らかの異物が侵入してしまったり、雪から出ている立木等についても植物を損傷する恐れがありますので、いずれにしても冬季立入をするのはやめていただきたいところを市として改めて注意喚起していきたいとお思います。

偶々、最近山菜取りの関係で、天然記念物内に立ち入るということについて話題がありました。これについても同様のことがありまして、市の教育委員会としては時期とか故意とかに関わらず、今後も天然記念物内への立入について注意喚起に務めてまいりたいとお思いますので、今日はそのご

報告と情報提供ということでお話をさせていただきました。以上になります。

【土田座長】

ありがとうございました。車山北西斜面 天然記念物地域へのスキー客の侵入につきまして、原状、状況説明がありました。何かご意見ご質問ございますでしょうか。

【霧ヶ峰パークボランティア連絡会 花岡氏】

冬季の天然記念物侵入ということで、立入禁止の看板がそれほどなくて、新規に設置していただきたいという要望です。今駐車場の入口に何もなくて、駐車場の入口に侵入禁止の看板をお願いしたいです。それから、冬場、直登ルートのところにも立入禁止の看板をお願いしたいです。

それから、今車山湿原の入口に立入禁止の看板があり、実際は広い範囲が進入禁止なんですけれど、そこに記載されているのが湿原の周りだけになっていますので、その訂正をお願いしたいです。それから、山頂付近に立入禁止の看板がありまして、それは保護センターが独自に作ったものと聞いておりますけれども、それを改善するなり、新規でしっかりしたものを設置していただきたいと思っております。我々パークボランティアは巡回の時に地図を配って案内したり、注意喚起、中に入っている人に注意したりしていますけれども、冬場はどうしても巡回する人が少なくほとんど活動ができない状態です。看板設置に期待します。

【土田座長】

注意看板をスキー場周辺、山頂等に新たに設置していただきたいということでございます。設置する主体は教育委員会ですか。それとも県ですか。

【諏訪市教育委員会 中島係長】

教育委員会で設置しているものに関しましては、順次更新、改善を図っていききたいと思います。ロープにつけているもの、立ててあるものとか教育委員会で設置しているものがあります。その記述に誤解を与えるような表現「湿原内は～」みたいな書き方をしたところがあって、天然記念物の範囲を誤解している部分があったということも聞き取りの中にもありましたので、市の教育委員会のものは直していききたいと思います。

【土田座長】

スキー場の方にも何らかの協力をお願いできないか、アナウンスあるいは看板等お願いできればと思いますけれども、スキー場関係者の方はいらっしゃいますか。

【事務局】

本日はご欠席です。

【土田座長】

アナウンスは、スキー客へ（リフトの）降り口あたりでしていただければ済むことと思います。いろいろなご案内をリフトのところでしていらっしゃいますので、同時に併せてしていただくとい

うこともあり得ると思いますが、いずれにせよスキー客等に対して何らかの周知、看板も含めて対応を取っていただければと思います。

その他ご意見ご質問ございますか。

車山北西斜面のスキー客の立入は、冬期は立入禁止の看板も雪に埋もれて見えなくなるといいますので、知らない人は入ってしまう、また看板もそんなにたくさんある訳ではないので、目につくところにすぐあるとは限りません。看板設置も位置や数、冬季の状況も含めて難しいとは思いますが、しかるべき場所に新たに設置していただくということはあり得ると思いますので、ご検討をお願いいたします。

他にございますか。この件について、よろしいですか。

(他に意見無し)

報告事項(4) ニホンジカの侵入状況調査の結果報告について(信州大学)

【土田座長】

それでは次の報告事項にまいります。報告事項(4) ニホンジカの侵入状況調査の結果報告につきまして、信州大学瀧井先生から報告をお願いします。

【信州大学 瀧井助教】

(資料4により説明)

【土田座長】

ありがとうございます。調査、大変ご苦労様でした。このご報告につきまして、何かご質問等ございましたらお願いいたします。

【霧ヶ峰を愛する会 飯田氏】

柵の問題は私以前から発言して、さっきも言ったが外と内側では、外はたべられて草原で、内は森林化が進んでいますよね。これは間違いないですね。これについてどういう見解か教えてください。

【信州大学 瀧井助教】

それはシカの採食圧がかかると当然木本植物とか草本植物もそうですけれども草丈が低くなるし、芽生えを食べるので、当然木本類も減少していくということで、シカの採食圧を排除するとどういふ景観になるかというのが今の柵の中の状況だということで、私自身はシカの数モニタリングしているので、毎年1頭ぐらい入っている分には中の木本植物の生長に大きな影響を与える程度ではないということが今見えている状況かなと思うんですが。

【霧ヶ峰を愛する会 飯田氏】

このまま5年、10年したら中の森林化が顕著で、外が草原。これについてどういう見解をお持ちですか。

【信州大学 瀧井助教】

これについては、私自身がどうこうという問題ではないかなと思うんですが。

【霧ヶ峰を愛する会 飯田氏】

他人のことじゃなくて、あんたの意見を聞いているんですよ。構わないって言うんなら、そう言ってください。

【信州大学 瀧井助教】

私は昨年も言ったんですけれども、柵を外してしまうと中の希少植物がシカに食べられてしまうというところは、外のシカを見ると明らかなので、柵はこのまま続けていくべきものなのかなと、今の状況を見て思っています。

【霧ヶ峰を愛する会 飯田氏】

その貴重な植物の名前を教えてください。

【信州大学 瀧井助教】

すみません。私は植物の専門家ではないので。寧ろ環境保全研究所の。

【霧ヶ峰を愛する会 飯田氏】

以前に2年前に聞いたら答えが返ってきてますよ。ヤナギラン、あとニッコウキスゲ2つは増えたって言ってたでしょ。それが貴重って言うことですね、そこで言う。

【信州大学 瀧井助教】

いろいろな植物があると思うんですけれども、いろいろなところで私も見てきていますけれども、今のシカの外の採食圧を見ると、柵を開ければ必ずシカは双子葉草本類とか最初に食べますので、特に今中に入っているシカも当然ニッコウキスゲとか食べてますし、ワレモコウとかも食べます。

【霧ヶ峰を愛する会 飯田氏】

だから、植生が変わることを私は危惧している。それは問題ないんですか。あなたの意見です、そこまで。

【信州大学 瀧井助教】

私は、柵はこのまま続けた方がいいと思います。植物の方のモニタリングは環境保全研究所でされているかと思います。

これは、例年同じような意見を述べているかなと思うんですが。

【霧ヶ峰を愛する会 飯田氏】

それで、イノシシが来ていると言いますがね、イノシシはあのぐらい平気で穴を掘ります。

おそらく何年もしたら中にイノシシが結構入っちゃうことは出るということを承知してください。
以上です。

【土田座長】

ありがとうございました。現状で八島湿原内の植生の調査は行われておりませんので、ご報告するデータ等はございません。環境保全研究所のご担当者が来られていたら何らかの返答をいただけたかもしれませんが、今日は欠席されております。協議会の担当の方ですが、また改めてお話を伺う機会があるかと思えます。どうも瀧井さんありがとうございました。他にご質問ございますか。

【霧ヶ峰を愛する会 飯田氏】

飯綱にある環境保全研究所の尾関さんという方いらっしゃる。その人を1回ここに呼んで話聞かしてもらいたい。お願いします。

もう一つ、去年、一昨年だけ、八島の展望台から見ると木がいっぱい生えてて見づらいといって切ってくれてることを他に人からも言ったけど、その後どうなっているか教えてください。

【土田座長】

下諏訪町の方、今日はいらっしゃいませんね。では事務局の方から。

【霧ヶ峰を愛する会 飯田氏】

じゃあ、県に聞けばいいですか。木はその木ですか。

【事務局】

先日下諏訪町の方に確認したのですが、今年度伐採の予定は立っていないとの返答でした。

【霧ヶ峰を愛する会 飯田氏】

そうすると展望台から本当に見えないんですよ。葉っぱが結構茂っちゃってね。横に行けば見えますけど、真正面からは。その辺は配慮してくださいよ。あそこは立派な観光地だから。自然保護も結構だけどね。だから、できたらシーズンピークの前に切ってくれば一番ありがたいけれど、無理ですかね。

【事務局】

八島湿原は国の天然記念物、そして国定公園の特別保護地区になる場所で、伐採についても非常に制限の厳しいところなので、すぐに伐採できるというものではないということで、お答えさせていただきます。

【霧ヶ峰を愛する会 飯田氏】

あれ、去年か一昨年から言っていますよ。最低1年以上前から依頼しました。あれから間違いなく一年以上経っています。以上。

【事務局】

ご意見ありがとうございました。

【土田座長】

その件につきましては、確かに飯田さんのおっしゃるように、この協議会でもそういう意見が出て検討していただくようになってはいますが、まだ対応していただけていないということですので、改めて事務局の方から下諏訪町の方にお伝えいただければと思いますので、よろしく願いいたします。他にございますか。

報告事項（５）令和６年度構成団体の活動について

【土田座長】

それでは、報告事項（５）令和６年度構成団体の活動につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】

（資料５により説明）

【土田座長】

何かご質問、ご意見等ございますでしょうか。内容をざっと見ていただくしか時間がございませんが。あるいは他の団体で追加等ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

（特に意見無し）

報告事項（６）令和６年度個別作業のボランティア募集について

【土田座長】

それでは続きまして、報告事項（６）令和６年度個別作業のボランティア募集につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】

（資料６により説明）

【土田座長】

ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問ございますか。今年度も作業が沢山ございますけれども、是非ボランティアの皆様のご参加をお願いしたいということでございます。

【事務局】

本日の出欠報告とともに、環境会議・諏訪様の方から事前にご意見いただいておりますが、いかがでしょうか。何かご意見等ございますか。

【環境会議・諏訪 塩沢氏】

意見を出したというのは紙に書いたものですよ。

私は環境会議・諏訪の一員でもあるんですけども、北大塩財産区にも所属しているんです。それで何年か前にリフトの下の作業、その時はタンポポが主だったんですけども、参加した時にちょっと驚いたんです。自分たちの財産区のところに財産区とは関係のない人たちが一生懸命ボランティアで集まってくださっていて、その時に地元の土地所有者があまりいなかったのので、私はどうしてボランティアさんにこんなにやってもらうのかと驚いたことがあるんです。だからせめて自分の担当のところだったら、その所属の人たちがもう少し頑張って除去作業とかそういうことに参加していただくようにそれぞれの組織がそういう意識を植えないと、自分たちの仕事なのに周りの人に集まってくださいというのは少し筋違いかないということで書いたのので、それぞれの組織の実情もあると思うんですけども、ぜひそういう人たちにも声をかけて、自分たちの財産区だったら財産区がどういうことをしなければならぬのか、もう少し意識を高めてもらいたいなあということで一文を書きました。外来植物除去作業はそれぞれの場所の地権者を中心とした参加とボランティアの参加者が加わるのが現状です。「霧ヶ峰自然環境保全協議会」は霧ヶ峰全体に関わる42の様々な団体で構成されているので、地権者（特に役員）が参加の中心というのではなく、地権者の会員、各団体に所属している方にも積極的に参加して頂きたいです。その上でボランティアの参加も積極的に募り、今以上の多くの人数で作業が行われることが望ましいと思います。

【土田座長】

ありがとうございました。何かご質問、ご意見ございますか。本当に多くの方々、財産区の方々も含めて、ご参加いただければありがたいと思いますけれども。ぜひそのようにしていただければと思いますので、お願いいたします。他にご意見ございますでしょうか。

(他に意見無し)

報告事項（7）その他

【土田座長】

それでは続きまして、報告事項（7）その他として、第14回全国草原サミット・シンポジウム in おたりの開催につきまして事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】

(資料7により説明)

【土田座長】

ありがとうございます。全国から草原の保全に関しまして、関係者が集まっていろいろな話し合い、シンポジウム、相互交流、情報交換等をする事になっていきますので、ご興味、ご関心のある方はぜひご参加いただければと思います。何かご質問ございますか。

ホームページにも出ておりますので、詳しくお知りになりたい方は調べていただければと思います。ありがとうございました。

報告事項に関して、全体を通して何かご質問等ございますか。

【KiNOA 合同会社 田口氏】

先程報告事項にて自然保護センターよりビーナスラインの渋滞についてご報告をいただきました。夏については皆さんご承知のとおりだと思いますが、実は冬場でも駐車場の車山肩と八島の部分で駐車場に入りきれない車が何台か出て渋滞を招くほどではないんですが、ちょっと危険な状態が起きているということを皆さんにお知らせしたいと思います。原因はいたって簡単でして、駐車場の除雪を非常に狭い範囲しかしていないので、駐車場があっても駐車ができないという結果、八島湿原の方ではマイクロバスがUターンできなくなって大変なことになったりということが毎年繰り返されております。

それに付随して、トイレの数も夏ほどそれほどございませんので、とても足りません。雪の色が変わるようなそんな状況でもございます。ぜひ冬の霧ヶ峰高原という方にも皆様の目を向けていただければと思います。対策といたしまして、渋滞対策はどちらかというと草原維持の分科会が立ち上がっていますように、毎年一定のいろんな活動をしなくてはいけないものだと思いますので、できればそういう早急な、継続的な事業については、例えば渋滞に関する分科会とかそういうものを協議会の中で立ち上げていただくことによって、割と早く解決の道筋が立つのではないかと考えていますので、事務局の方で渋滞対策分科会みたいなものを立ち上げていただくようお願いをして終わりたいと思います。

【霧ヶ峰高原牧野農業協同組合 田村組合長】

時間も押しているんですが、冬期の駐車場の除雪のことで、私もちょっと車山肩の方で地主なので、その辺は1月の建設事務所の方に行ってお願ひしてきました。それで、建設事務所の方はもういないんですかね。

【事務局】

建設事務所は、本日欠席になります。

【霧ヶ峰高原牧野農業協同組合 田村組合長】

ぜひ、建設事務所の方に、冬期の車山肩の駐車場の除雪をお願いしに1月行ったんですけど、これは八島の方と同じで、結構車山の方は登山とか富士山が見えるので写真を撮りに来る方、またいろんな面で人が来るそうです。ですので、建設事務所の方にも車山肩、冬期の間だけでも単発にではなく継続的に除雪をお願いしたい。富士見台の駐車場の方は定期的にやっているようです。車山肩の方も、商売をやっている方に聞きますと、結構事故とかあるみたいなので。安全面を考えて、凍っている、ガタガタしているとかあるみたいなので、事務局の方からも建設事務所の方に。私もこれから時期を見て建設事務所の方に要望をしに行く予定ですが、これはぜひ併せて定期的にやっていただきたいと、強くお願いしたいと思います。

【事務局】

わかりました。建設事務所の維持管理課の方に話は伝えますので、地主の方も強く言っていただければと思います。お願いします。私どもも言ってみます。

【土田座長】

交通の分科会、部会のご提案もございまして、以前そういう組織が作られて検討した経緯もありますし、また近年ではドローンに関する検討部会を作られて、そこで原案を作っていただきました。必要に応じて部会を設けていただいておりますので、特に今問題になっている交通渋滞に関する検討部会のようなものも考えた方がいいのではないかという状況にもございます。なんでも事務局に押し付ける訳でもございませぬけれども、一応座長としても、重要な課題ですので、ぜひ重点的な課題として検討するような対応をお願いしていただければと思いますので、よろしく願いいたします。

他に全体を通して何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。一応、報告事項としてのご意見聴取については終了させていただきます。

その他、全体を通して、報告事項以外を通して何かご意見ございますでしょうか。この際ございましたら、お願いいたします。

(意見無し)

よろしいでしょうか。事務局から何かございますか。

【事務局】

次回の開催予定について、事務局から説明させていただきます。次回なんですけど、2月下旬から3月上旬に開催を予定しております。場所は本日と同じく諏訪合同庁舎になります。具体的な日程は決まり次第早めに皆様にご連絡させていただきます。

【土田座長】

この件も含めて、本日全ての議題を終了させていただきます。スムーズな会議の進行にご協力いただき、ありがとうございました。

ただいま事務局より次回開催については、2月下旬から3月上旬あたりにここ諏訪合同庁舎にて開催したいとの提案がありましたので、ご参加の方よろしく願いいたします。

進行にご協力頂きまして、ありがとうございました。

【事務局】

土田座長、ありがとうございました。

長時間にわたるご討議お疲れ様でした。以上をもちまして、第44回霧ヶ峰自然環境保全協議会を終了します。ありがとうございました。